

別記  
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

( 宛 先 ) 京 都 府 知 事	令和5年 9月 28日
住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地） 兵庫県神戸市中央区港島中町4丁目1番1	氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名） 株式会社ダイエー 代表取締役 西峠 泰男

環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	ISO14001
適 用 範 囲	株式会社ダイエー 事務所・事業所
導 入 年 月 日	平成21年 10月 28日
認 証 番 号	EC09J0051
基 本 方 針	店内空調の調整及び照明の点灯時間の見直しと共に従業員への啓発活動を推進し、電気・ガスの使用量削減を図る
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	<b>【2023年度目標】</b> ・電気使用量の削減→前年度比4%削減 ・食品廃棄の削減→食品廃棄率0.3%未満 ・フードドライブ回収重量のアップ→年間回収重量40 t
目標を達成するための取組の内容	・電気使用量→省エネ率の高い現行機種へ代替、ナイトカバー設置 冷ケースの清掃やLED化、売り場照明の消灯。 ・SDGsを意識した独自目標の設定 ・フードドライブを毎日実施→回収ボックスの常設、新仕器の導入
目標を達成するための取組の進捗状況	・電気使用量→店舗：前年比2%削減→3.4%削減 ・食品廃棄率の削減→0.3%未満→0.44% ・フードドライブ回収重量のアップ→年間回収量20 t→33.8 t ・事務所在館率25%以下→23.6%
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	電気使用量：冷ケースの清掃や売り場照明の消灯などの省エネ対策に効果があり、使用量を抑制することができた。 食品廃棄率：前年度と比較して、0.07ポイント改善 フードドライブ：2022年6月よりフードドライブ新仕器が導入され常設となった結果、回収重量が前年度比47%アップした。
事業活動に係る法令の遵守の状況	毎月会議にて、店管理職に対して環境法規制についての教育を行っている。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価・見直しの必要性について、原則として1年に1回検討している。又、現行の目標及び取組み内容により一定の成果が見られた事から2023年度も同様の方法により見直し実施し、運用していく。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。